

既指定地域における評価書 <寝屋川市駅東地域(H14.7指定)>

● 評価書

都市再生緊急整備地域名	寝屋川市駅東地域
-------------	----------

	上位計画、関連計画の位置づけ	都市再生に係る事業等	都市再生の効果の発現	特記事項
記載事項	寝屋川市都市計画マスタープランにおいて、「寝屋川市駅周辺については、都市再生緊急整備地域の指定による地域整備方針に基づき、商業機能、居住機能に加えて情報系の大学と連携した教育・文化機能等の複合的な都市機能を集積するとともに、駅につながる都市計画道路寝屋川駅前線の整備を進めます。」と位置付けている。	平成24年度に寝屋川市駅東地区第二種市街地再開発事業が完了し、教育文化施設(大阪電気通信大学寝屋川市駅前キャンパス)、地域交流センター(アルカスホール)、住宅棟(共同住宅)、駐車場棟が整備された。 また、都市計画道路寝屋川駅前線の大坂外環状線までの区間について街路事業による整備が完了し、平成27年4月から供用を開始した。	・人口(地域内) 475人(H17)→485人(H27):約2%増 (市全体:約1%減少) ・地価(地域内) 27.6万円/㎡(H24)→27.4万円/㎡(H28) :約1%下落(市全体:約13%下落)	

項目別評価	都市計画マスタープランにおいて、複合的な都市機能の集積が位置付けられている。	都市開発事業及び公共施設整備事業がすべて完了した。今後、予定されている事業はない。	地域内人口及び地域内地価において都市再生の効果の発現が認められる。	
総合評価	都市開発事業及び公共施設整備事業が完了し、「生活・文化・交流の拠点を形成する」という整備の目標は達成された。 今後、予定されている事業はない。		⇒ 地域指定を解除	

【総合評価】

都市開発事業及び公共施設整備事業が完了し、「生活・文化・交流の拠点を形成する」という整備の目標は達成された。

今後、予定されている事業はない。

⇒ 地域指定を解除

<整備の目標(地域整備方針)>

大阪・京都を結ぶ鉄道の主要駅であり、主要幹線道路の大阪外環状線との交通節点である京阪寝屋川市駅東地域において、生活・文化・交流の拠点を形成



①-1 寝屋川市駅東地区第二種市街地再開発事業



①-2 寝屋川市駅東地区第二種市街地再開発事業(大阪電気通信大学)



㊦ 寝屋川駅前線

